

Tak-n' s Works 2017.08

廿日市市大野の家【T邸】

敷地に斜めに配置した、空と海が見える絶景リビングの家
夫婦 + 子ども 1人 / 延床面積 35.31 坪（地上 2 階建）

2017.08



プランを計画する上で、一番大事なのは「土地を観る」こと。この土地を観た時にポイントと感じたのは、海をどう見る家を作るか？そこから導き出した答えは「敷地に斜めに建物を建築する」。結果、リビングに入った瞬間に見える海景色はパノラマで絶景。また、斜めに建物を配置することで、敷地に「余白」が生まれ、それぞれの意味合いを持たせた庭を設けることに成功しました。





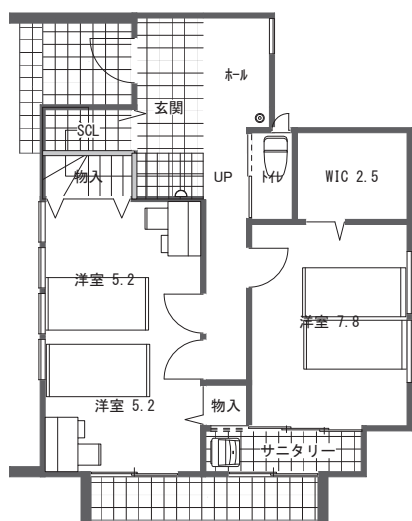
敷地に対して斜めに住宅を建築する。一見、奇抜で敷地に無駄なスペースを作ってしまうだけのように感じるかもしれませんが、条件次第では、色々なメリットを生み出してくれます。Tさんの土地は北西から南西にかけての角地で南側の眺めが抜群、というロケーションでした。この景色を全面に感じる家にするために、建物を真南に向けることは自然な選択でした。敷地に対して斜めに家を向けることで、隣家との視線をずらすことができ、南側の良質な光を誰にも見られない、プライバシーの守られたLDK空間に取り入れることに成功。オーシャンビューをカーテンレスでいつも楽しむことができ

る、そんな家になりました。また、一見敷地を無駄づかいしているように見える、角の三角形の空間にそれぞれ、駐車スペース、坪庭、裏庭、前庭と役割を持たせることで、人に見られたくない物を隠すことができるだけでなく、さりげない瞬間に緑を感じることができるような演出を加えることができました。

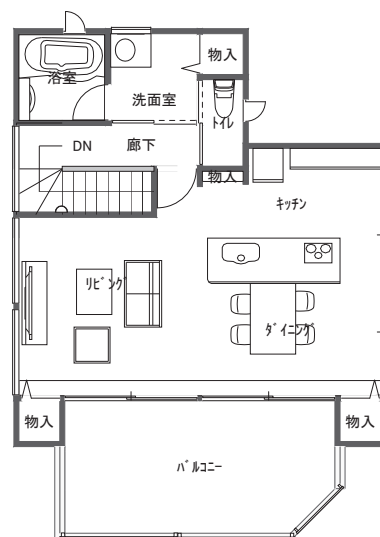




間取りを作るうえで、「わざわざ〇〇する」のではなく、「自然と〇〇が目に入る」「動線の中に〇〇がある」という仕組みをどれだけ仕込めるかがポイントになります。例えば屋上バルコニー。綺麗な景色を眺めたり、バーベキューを楽しむには最適ですが、「わざわざ屋上まで上って」愉しむのは数回だけ。しばらく経つと使わなくなり、掃除や手入れが大変…ということになる事が殆ど。T 邸はリビングとシームレスに大型バルコニーに繋がる計画。2階 LDK プランの利点を生かした設計です。



1ST FLOOR PLAN



2NDFLOOR PLAN

DATA

所在地 / 甘日市大野
家族構成 / 夫婦 + 子ども 1 人
構造規模 / 木造、地上 2 階建て
延床面積 / 104.33 m² (31.55 坪)
1 階床面積 / 55.89 m² (16.90 坪)

2 階床面積 / 48.44 m² (14.65 坪)
用途地域 / 近隣商業地域
竣工年月 / 2017 年 7 月
建築価格帯 / 2,100 ~ 2,200 万円

FINISHES

外部仕上げ
外壁 / サイディング
屋根 / ガルバリウム鋼板
内部仕上げ
床 / フローリング

建具 / 既製シート張り建具
壁・天井 / クロス張り
主な設備機器メーカー
キッチン / クリナップ
バス・サンタリー / TOTO